

# 経営比較分析表（令和5年度決算）

埼玉県 滑川町

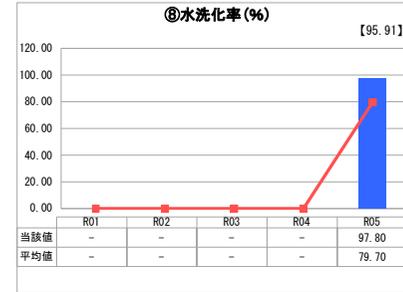
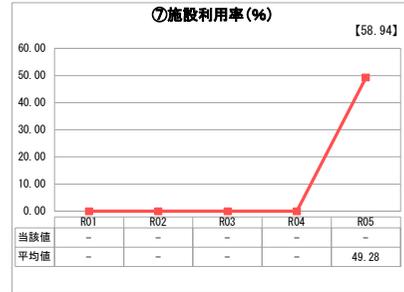
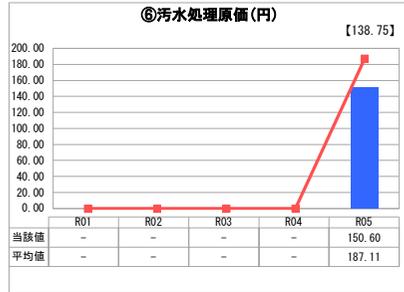
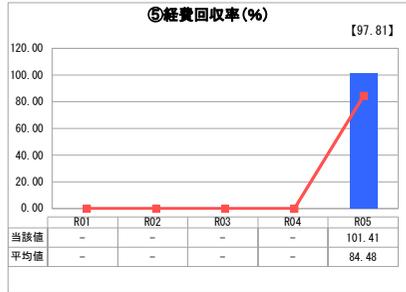
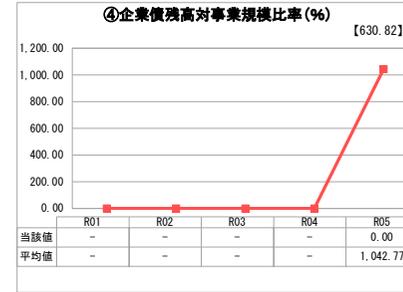
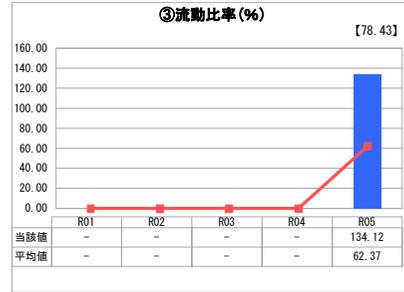
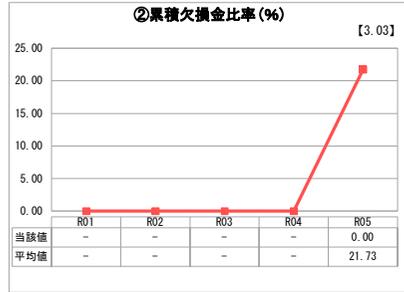
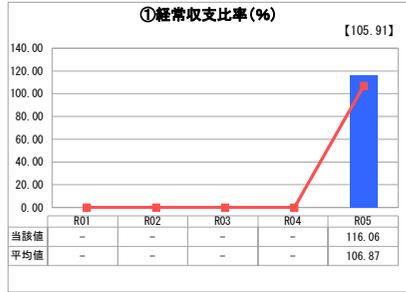
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家産料金 (円)
-	74.51	56.33	93.78	2,530

人口 (人)	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
19,745	29.68	665.26
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
11,078	2.73	4,057.88

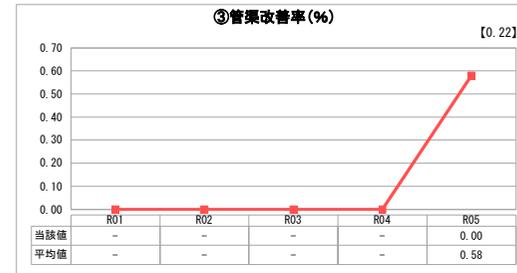
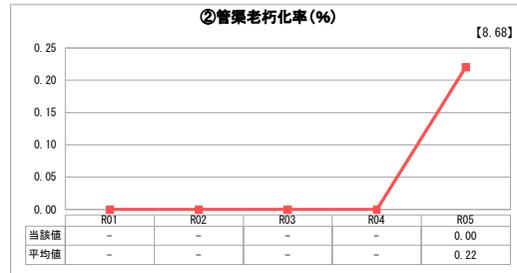
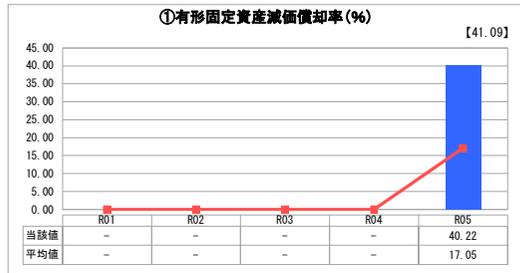
**グラフ凡例**

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 令和5年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率  
類似団体平均よりも上回っていますが、一般会計繰入金に頼った経営となっています。経費削減など経営改善に向けての取り組みが必要です。

③ 流動比率  
流動比率は100%を超えていますが、企業債の償還は今後も続くため、現金の確保に向けた取り組みが必要です。

⑤ 経費回収率  
経費回収率は100%を超えており、今年度は使用料で汚水処理費を賄っていますが、今後維持管理経費の増加や施設の更新が必要になるため、経営戦略に基づき安定した経営を目指します。

⑥ 汚水処理原価  
類似団体平均値を下回っていますが、全国平均値は上回っている状況です。下水道接続人口の少ない小規模団体にとって、効果的な汚水処理が必要となります。

⑧ 水洗化率  
水洗化率は類似団体と比較高い数値となっています。今後も水洗化率の向上のため啓発活動を行っていきます。

### 2. 老朽化の状況について

供用開始が平成6年ということもあり、管渠の全体的には老朽化が少ないため、管渠改善率0%が続いている。しかしながら、陥没事故等を防ぐためカメラ点検調査を継続し、今後ストックマネジメント計画に基づき計画的な更新を行っていく必要があります。

### 全体総括

当町では、下水道の新規整備はほぼなく、既存の下水道の維持管理や修繕を行っている状況です。また、一般会計繰入金に依存した経営となっているため、改善が必要です。令和5年度より企業会計に移行し財政状況を把握しやすくなったため、維持管理経費の抑制や、使用料の改定など、経営戦略に基づいた安定的な経営に向けて努めていきます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。